

助成事業実施報告書

団体名 アール・ブリュット立川実行委員会代表者・役職名 氏名 実行委委員長 松崎ゆかり

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調でお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願いします)を添付して下さい。

1. 助成プロジェクト名

アール・ブリュット立川2018 一心が描くアートを届けるー

2. 実施団体の概要(創設の経緯、創設時期=法人で、法人化前に任意団体での活動がある場合、その段階からご記入ください。会員数など。180文字程度まで)

アール・ブリュット立川実行委員会は2015年、メンバーを有志で募り立ち上げた団体です。メンバーのほとんど(10人中6人)が障害を持つ家族の親です。アール・ブリュットの魅力を多くの人々に伝えたくったため、特に市民の目に触れ易い場所としてデパートでの展示を考え、デパートの関係者にアール・ブリュット作品の魅力を理解して貰って以来、毎年全館展示の場所が与えられ開催しています。

3. プロジェクトの目的とその背景(※応募申請書に記載のものでも可) 250文字程度まで

アール・ブリュットとは正規の美術教育を受けていない人々が、伝統や社会の潮流に流される事無く独自の方法により表現したものです。そうした作品の多くは福祉の現場に多く見られます。しかし、こうした作品の多くはその存在が認められずにいます。彼らの魂からほとばしる魅力的な作品を展示で伝え、それに伴う環境改善に一翼を担えたらと考えています。

4. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度まで

- ・企業や事業所を訪問して活動内容をプレゼンテーションし、協賛、後援、協力などを得ました。
- ・様々な展示会や紹介者からの情報には常に耳をかた向け、直接会場に足を運び新しい作家を発掘しながら、出会った作品から今年のテーマを照合しながら展示の計画をしました。
- ・展示テーマを押し出したポスター、フライヤーなど印象的な図案に心がけ、学校、地域事業所、モノレール構内及び車内、バス車内、郵便局など掲示や配布の許可を頂いて広く広報に努めました。
- ・伊勢丹立川店を中心に、立川市役所窓口センター、立川タクロス mini ギャラリー、モノレール構内の展示、立川市内学習館の展示やワークショップなど同時期の回遊式展示を開催しました。
- ・中野区、武蔵野市、立川市の代表が集まり、アール・ブリュットについて学生を対象にシンポジウムを行いました。
- ・協賛した方々への報告書(作品集)の作成とアンケートの集計を行い展示協力者に報告をしました。

5. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT。実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME。事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT。事業が社会に与えた影響)などの「効果」 300文字程度まで

2015年から開催している立川伊勢丹での展示では、毎年6日間で5000人以上の来場者数を数え、開催日を楽しみにしてくれる人も多くなりました。また対外的にも様々な団体が同じように展示を計画するために訪ねてくる事が多くなり、色々な形でアール・ブリュット展が開催されるようになって来ました。本出展作家の中には海外の美術館でも紹介されるなどや、他の団体から展示作品の要請や個展を実施する人気作家も出て来ました。福祉の現場ではアート体験の時間を設けるなどそれぞれの特色を持った経営を行う事業所も増えてきました。

6. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字まで

本団体は実行委員会形式の非営利とした民間団体です。メンバーの殆どに障害を持った家族がいるため、家族の送迎などのため活動時間も制約された中で行っています。又、運営資金は協賛者や支援者の助成金を頼って成立するので、例年次年度の予算を綱渡りしながら行っています。2020年を活動の区切りとして考えていますが、まだはっきりとした方向性がつかめずにいます。2020年のオリンピックの開催と同時に当初から目標としていた、多摩地域の若手アーティストのコラボ展示が国営昭和記念公園で実施する予定でしたが新型コロナウイルス感染拡大のため延期になりました。これから私たちが出来ることを行いながら、様々な活動の方向性と糸口を探っていけたらと思っています。

7. 参考資料(添付)

アートが
心に残すあしあと

アール・ブリュット 立川 2019

- <特別協賛>**
 (株)立飛ホールディングス
 真如苑
 多摩都市モノレール(株)
 立川バス(株)
- <協賛>**
 (株)アイサービス
 (有)アクティブサポートデイサービスカムなみき
 天野不動産(株)
 伊賀雄史土地家屋調査士事務所
 (株)いなげやウイング
 いろりん
 岩崎商事(株)
 岩崎倉庫(株)
 岩崎不動産(株)
 (株)エルヴィエント 就労支援事業所ノア
 (株)円グループ
 KANTAN Inc.
 (株)けやき台住宅
 NPO法人こらそん
 さくらんぼ保育園
 (福)至誠学舎立川
 就労支援社会福祉施設わーくあっぷ
 障害のある人もない人も
 暮らしやすい立川を考える会
 NPO法人しらゆり
 NPO法人自立生活センター立川
 NPO法人自立生活センター東大和
 鈴春商事(株)
 (福)すみれ会
 生活雑貨SARAハウス
 西武信用金庫立川南口支店
 (株)セカンドファクトリー
 そは cafe 風庵
 (福)それいゆ花の里
 高木税務会計事務所
 (有)タカハシ食品
 (福)滝乃川学園
 (株)ダジュール
 立川介護老人保健施設わかば
 立川市肢体不自由児・者
 父母の会たつご
 NPO法人立川市障害者後援会
 立川市手をつなぐ親の会
 立川福祉作業所
 たまfunアート
 NPO法人テイクオフ
 (有)てく工房

令和元年度 立川文化芸術のまちづくり事業補助金助成事業 TACHIKAWA BILLBOARD

ARTBRUT TACHIKAWA 2019

伊勢丹 立川店

■10月23日(水) - 28日(月)

[会場] 5階/特別室
2階/ギャラリースクエア(特設会場)
3~6階/エスカレータ脇

[時間] 10:00 - 19:30
(最終日 5階特別室のみ17:00まで)

[入場] 無料

★ オープニングセレモニー
10月23日(水) 10:10 ~ 2階/正面入口

多摩モノレール

■9月2日(月) - 30日(月)
●高幡不動駅(駅構内)
[時間] 初日12:00から 最終日16:00まで

■10月1日(火) - 31日(木)
●玉川上水駅 ●砂川七番駅
●泉体育館駅 ●高松駅(各駅構内)
[時間] 初日12:00から 最終日14:00まで

立川市役所 窓口サービスセンター

■9月3日(火) - 10月31日(木)
[時間] 8:30 - 20:00(土日は17:00まで)

立川市 高松学習館

■9月4日(水) - 16日(月・祝) 9日(日)休館
アール・ブリュット立川~高松からの風~
[時間] 9:00 - 21:00

★ ワークショップ 9月14日(土) 参加費無料
<自分だけのノートを作ろう>
●10:00 - 12:00 ●14:00 - 16:00
<和紙で作るペーパーウエイト>
●13:00 - 16:00

立川タクロス miniギャラリー

■10月3日(木) - 16日(水)
[時間] 初日12:00から 最終日17:00まで

- (税)藤花
東京ガス(株)多摩支店
永井画廊立川ギャラリー
(有)浜喜屋
(有)羽山工務店
福生第二学園
NPO法人学びの広場
(福)幹福社会
(有)峰工業
ミミー電子(株)
(資)MERRY ROOM
木馬工房
(株)ヤママ
NPO法人結の会
NPO法人ゆいまーる
NPO法人ゆるら
(同)ロケットプロダクション
~五十音順敬称略~